

計画の名称	新幹線開業に伴う拠点形成と公共交通ネットワークの充実による大村らしいコンパクトシティの実現												
計画の期間	平成28年度 ~ 令和02年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	大村市												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 来訪者の利便性向上に向けた情報発信機能や人々の賑わい・交流を創出するため、周辺の公共用地などを活用し、景観や環境に配慮したシンボル性の高い市街地整備を図る。 ・ 空港や市内の各拠点とのネットワーク向上を図るため、他の公共交通との連携や拠点を結ぶ道路整備の促進、駅前広場整備などにより、交通体系及び交通結節機能の強化と安全性能の向上を推進する。 ・ 安心で安全な暮らしを守るため、交通拠点にふさわしい防災設備を備え、広域的な防災拠点としての整備を図る。 ・ 中心市街地（大村中心地区）との連携や相乗効果を図るため、新幹線新大村駅を起点とし、市民、事業者、市による協働のまちづくりを推進する。 以上のことから、新大村駅周辺地区を立地適正化計画における都市拠点に位置付け、居住及び都市機能の立地を誘導し、交通結節機能を活かした交通ネットワークの要衝として、『世界へ、そして未来につながる・緑と歴史の大舞台 大村』をテーマに、大村らしいコンパクトなまちづくりを実現する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3,119	A	3,059	B	0	C	60	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	1.92	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	市北部の鉄道利用者数を1,161千人/年（H25）から1,166千人/年（H32）に増加 JR九州乗降客調査における市内北部（松原駅～諏訪駅）の鉄道利用者数（千人/年）を調査する。	1161千人/年	1161千人/年	1166千人/年
2	中北部地域住民の鉄道の利便性に関する満足度を2.63点から3.00点以上 中北部地域住民の鉄道に関する満足度調査結果の平均値を計測・算定する。 1点～5点の5段階評価	2点	2点	3点
3	中北部地域住民のバスの利便性に関する満足度を2.21点から3.00点以上 中北部地域住民のバスに関する満足度調査結果の平均値を計測・算定する。 1点～5点の5段階評価	2点	2点	3点
4	中北部地域の定住人口を53,078人（H22）から55,072人（H32）に増加 中北部地域の定住人口を計測する。 国勢調査人口ベース	53078人	54700人	55100人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	大村市	直接	大村市	-	-	新大村駅周辺地区都市再生整備計画事業	広場、自由通路等 24.8ha	大村市						749		-	
		交付金対象事業費																		
												小計						749		
市街地整備事業	A13-002	市街地	一般	大村市	直接	大村市	-	-	新大村駅周辺都市再生土地区画整理事業	土地区画整理事業 9.5ha	大村市						2,264		-	
		交付金対象事業費																		
												小計						2,264		
道路事業	A01-003	道路	一般	大村市	直接	大村市	市町村道	改築	市道竹松町金谷線	現道拡幅L=70m,W=8.5m	大村市						34		-	
	A01-004	道路	一般	大村市	直接	大村市	市町村道	改築	市道竹松町金谷線	歩道整備L=290m,W=2.0m	大村市						12		-	
												小計						46		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況								
												H28	H29	H30	H31	R02											
一体的に実施することにより期待される効果																											
備考																											
											合計							3,059									

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市再生整備計画事業	C10-001	都市再生	一般	大村市	直接	大村市	-	-	新幹線駅前景観デザイン 計画策定	新幹線駅周辺景観基本方針、 新幹線駅舎等景観デザイン検 討	大村市						11	-	
	新大村駅周辺地区都市再生整備計画事業と一体的に実施することにより、交通結節点の魅力の向上や交流人口増加などに寄与する。																		
	C10-002	都市再生	一般	大村市	直接	大村市/大 村市新幹線 アクション プラン推進 協議会	-	-	新幹線駅前市民行動計画 策定及び実施	市民参画による新幹線まちづ くり行動計画策定	大村市							14	-
新大村駅周辺地区都市再生整備計画事業と一体的に実施することにより、交通結節点の快適性向上や交流人口増加などに寄与する。																			
C10-003	都市再生	一般	大村市	直接	大村市	-	-	新幹線駅前民間施設（都 市機能立地支援）誘導計 画策定	民間施設誘導計画、民間事業 者の公募	大村市							35	-	
新大村駅周辺地区都市再生整備計画事業に合わせて、民間施設（都市機能立地支援）を誘導することにより、賑わい拠点形成に寄与する。																			
											小計							60	
											合計							60	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	H31	R02
配分額 (a)	58	502	398	297	0
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	15	0
交付額 (c=a+b)	58	502	398	282	0
前年度からの繰越額 (d)	0	55	60	190	0
支払済額 (e)	3	497	268	203	0
翌年度繰越額 (f)	55	60	190	269	0
うち未契約繰越額 (g)	3	15	164	233	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	5.17	2.69	35.8	49.36	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由			用地補償の交渉に不測の日数を要したため	用地補償の交渉に不測の日数を要したため	